

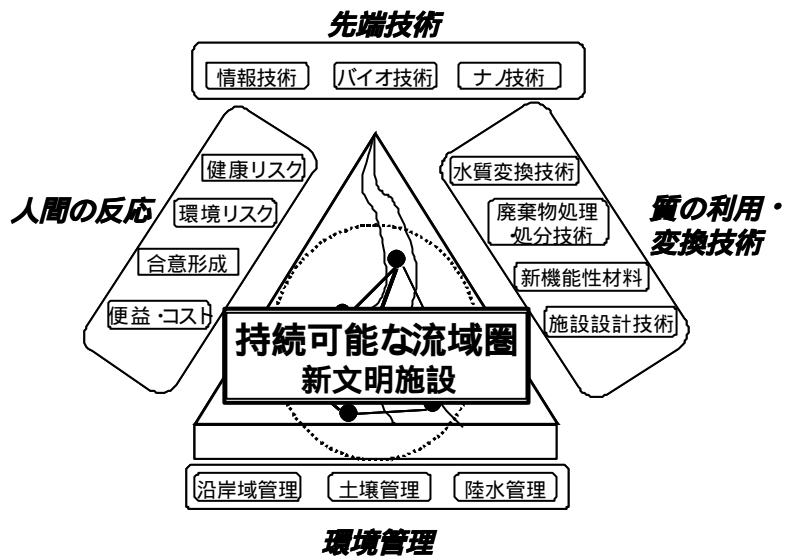
【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	北海道大学
拠点のプログラム名称	流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム
中核となる専攻等名	工学研究科都市環境工学専攻
拠点リーダー氏名	渡辺 義公

《拠点形成の概要》

流域圏の持続可能な「水・廃棄物代謝システム」の構築のためには、先端的水処理システムの開発、資源リサイクル技術の開発、廃棄物の適正処理処分法の開発、長寿命新材料の開発、構造物延命化のための補修・補強技術の開発などの新たな土木技術の創出と健康便益とリスク、環境便益とリスク、資源・エネルギーの生産と消費及び時間スケールと合意形成手法を考慮した新たなマネジメント手法の開発が必須である。本拠点は、流域圏の「水」と「廃棄物」の輸送系と質変換系を自律・分散型とし、適切な時空間スケールで計画・建設・運用する社会基盤システムを、

ホロニック・パシフィック的発想（個の自律性（独自性）を尊重しながら全体の調和を図る）に立って構築するための研究者・技術者を養成するプログラムである。研究成果としての新たな土木技術とマネジメント手法を基に、図に示すような新たな環境社会工学「Socio-Environmental Engineering」の国際的研究教育拠点の確立を目指す。



新しい環境社会工学の体系